

子どもと障害者(児)のための手当制度



子どものための手当制度や、障害者(児)のためのさまざまな手当制度をご紹介します。必要な手続きはそれぞれ異なりますので詳しくはお問い合わせください。

子どものための

手当制度

▼子育て支援課

TEL 23335133 FAX 2333545

児童手当

【対象】中学校修了前の児童を養育している方(15歳に達する年度の末日まで)



【支給月日】(申請月の翌月から支給) 4・8・12月の11日(原則)

【対象】離婚・死亡・行方不明などで父または母がいない家庭、父または母が重度の障害(身障手帳1〜2級程度)の状態にあり、18歳に達する年度の末日までの児童(児童が障害者の場合は20歳未満)を養育している方/ただし、公的年金の受給者は、公的年金の受給額によっては対象外

児童扶養手当

区分	支給額
0〜3歳未満	15,000円
3歳以上小学校修了までの第1子・第2子	10,000円
3歳以上小学校修了までの第3子以降(注)	15,000円
中学生	10,000円
特例給付(所得超過者)	5,000円

(注) 18歳の誕生日後、最初の3月31日までの間にある児童を、年長者から順に数えて第3子以降のことをいう

【所得制限】有
※所得超過の場合、特例給付あり
【支給月日】(申請月の翌月から支給) 6・10・2月の7日(原則)
【支給額】(月額・児童一人につき)

【対象】離婚・死亡・行方不明などで父または母がいない家庭、父または母が重度の障害(身障手帳1〜2級程度)の状態にあり、18歳に達する年度の末日までの児童を養育している方/ただし、公的年金の受給者と児童が父または母の公的年金の加算対象になつていないときは対象外

【支給月日】(申請月の当月から支給) 4・8・12月の25日(原則)

【対象】離婚・死亡・行方不明などで父または母がいない家庭、父または母が重度の障害(身障手帳1〜2級程度)の状態にあり、18歳に達する年度の末日までの児童を養育している方/ただし、公的年金の受給者と児童が父または母の公的年金の加算対象になつていないときは対象外

愛知県遺児手当

区分	支給額	
1人目	全部支給	42,500円
	一部支給	42,490円〜10,030円
2人目	全部支給	10,040円
	一部支給	10,030円〜5,020円
3人目以降	全部支給	6,020円
	一部支給	6,010円〜3,010円

【支給額】(月額・児童一人につき)
※所得により支給制限があります。
手当受給開始6年目から、未就労の方は手当額が2分の1となる場合があります。



児童扶養手当、愛知県遺児手当、田原市遺児手当については、年1回、8月中に現況届などを提出することになっています。必要書類などは受給者宛てに郵送します。

【支給月日】(申請月の翌月から支給) 4・8・12月の25日(原則)

区分	支給額
1人目	2,500円
2人目以降	4,000円

※所得により支給制限があります。

田原市遺児手当

区分	支給額
1〜3年目	4,350円
4〜5年目	2,175円
5年経過後	支給対象外

※所得により支給制限があります。

【対象】離婚・死亡・行方不明などで父または母がいない家庭、父または母が重度の障害(身障手帳1〜2級程度)の状態にあり、18歳に達する年度の末日までの児童を養育している市内に住所がある方
【支給月日】(申請月の翌月から支給) 4・8・12月の25日(原則)
【支給額】(月額・児童一人につき)